



Photo 明石 徹、伊藤則行、柴田忠幸、郷田 満、滝沢 享

編集 滝沢 享 稲森 豊、岡田寿夫、杉原武弘

フリーでの入川だが減水の影響でモジリも殆ど無く試釣者の情報を頼りに集合場所から上流部に散らばった。減水で上流は水深が60cm位しかないが、濁りがあるので何とか釣れそうな雰囲気だが、気配はあるがアタリも遠く食い渋りが見られた。中流でも同様でマブナしか釣れず、一枚のヘラブナを釣るのに四苦八苦させられた一日だった。

午後4時検寸終了。集合場所下に入た加藤さんが良型を揃え優勝。2位の郷田さん3位の北尾さんは上流部で良型を釣り入賞。2尾を揃えた者10名だけ小ベラ釣りも難しい千町川だった。釣果率55%

十一月十日日岡山県の千町川に於いて会員31名とオープン参加2名の参加を得て開催した。

午前6時30分千町川中流の公園に集合。稲森会長の挨拶郷田理事長よりオープン参加の橋島宏幸さんと蔭山満さんが紹介された。続いて競技方法の説明と最近の釣況報告があり、3日前までは満水状態だったが、昨日一気に減水し状況が悪く、マブナが多く本命のヘラブナはなかなか釣れなかつたこと事。

### 十一月例会

滝沢 享



ブルーライン下・雨降りには最高のポイントだが...



千町川上流左岸で、藤井ご夫妻



中流左岸でも食い渋りの中、竿を振る  
稲森会長と熊田さん



型は小さいが貴重な一枚  
伊藤さん



35cm級を釣った杉山さん  
しかし、1枚に泣いた



ブルーライン下中州で、網島さん

7寸~8寸前後のヘラブナが主体

### 十一月例会 スナップ

#### 十一月例会成績表

(ヘラブナ二尾長寸)

優勝	加藤 仁	66.6cm	410点
2位	郷田 満	64.3cm	400点
3位	北尾 博之	59.9cm	390点
4位	川上大二郎	59.5cm	380点
5位	岡田 寿夫	50.7cm	370点
6位	田中 秀雄	48.6cm	360点
7位	伊藤 規行	47.4cm	350点
8位	蔭山 満	45.1cm	(オープン参加)
9位	滝沢 享	42.8cm	340点
10位	脇阪 博蔵	40.1cm	330点
11位	杉山 健一	35.5cm	320点
12位	高木 勇作	33.4cm	310点
13位	田路 秀一	31.0cm	300点
14位	森田 定美	30.2cm	290点
15位	明石 徹	23.2cm	280点
16位	柴田美恵子	23.0cm	270点
17位	網島 清一	22.3cm	260点
18位	橋島 宏幸	22.2cm	(オープン参加)

(以下参加点100点)

栗原 天高、松下 英樹、熊田 智文、井上 裕之、柴田 忠幸、藤井 栄子、鈴木 誠司、藤井 秀和、板東 英昭、谷名 正博、山本 真一、三木 修、稲森 豊、大橋 充、安藤紀久夫

例年、十一月例会は百間川で開催されているので、このポイントにしようか考えている時に、千町川との連絡。またワタカとの戦いかと思っていました。状況が大きく変わっている様です。

今朝四時に井上氏、山本君、鈴木君と合流し、岡山へ出発。六時に到着し周辺を見て廻るが、モジリもなく静かな朝でした。集合場所へ行き、皆さんと楽しい会話が始まり、程なく会長の挨拶、理事長の説明の中、午後から天候が悪化するとの事で不安な開始となりました。

今日は雨模様なので出来るだけ道具が濡れないポイントで釣ろうと話

マブナの猛攻も粘り勝ち！



優勝者 加藤 仁

井上さん

あって、集合場所しも手水門付近に釣り座を決め、我々4人と三木さん、安藤さんの6名で釣り開始です。

十五尺程の所にロープが沈んでいるので、十八尺を出しタナ80cm程を1時間エサ打ち後、本日の1枚目を35・4cmが釣れましたが、その後、根掛かりして仕掛けが全部切れてしまったので、やむなく場所移動を行い、竿も十六尺に変更して再開。

アタリは頻繁に出て来ましたが、釣れて来るのはマブばかりです。流れの中にズルっとシモる様なウキの変化があれば合わせる様な状況です。色々と手を替え、品を替えてもマブばかりでダブルでも釣れてくる始末。隣の五人も竿はまげているものの、全てマブばかりのよう

午後2時過ぎから雨も強くなり、三木さん、井上さんが道具を片付け始め、徐々に気持ち折れ始めて来ましたが、何とかあと一枚を釣りたいくてエサ打ちを続けていました。

3時過ぎに雨も上がり始めた頃、様子を見に来た井上さんの前で権利獲得の二枚目が釣れ、検寸してもらった31・2cmありホツとしました。

今日は一日中マブナに悩まされ、床の大ズラシで何とか釣れ、ズラシ

貴重なヘラブナを手に、決まっていますね！



岡田さん

郷田さん

今日の千町川は非常に厳しい状況で、18名だけに釣果があった。

した。ゲストの地元の方に状況を聞くと十尺でも十分釣れるとの事でしたが、私は長い竿の方が、釣り味が楽しいと思えますが、次回の参考にさせてもらいます。

今回の優勝は、最後まで諦めずに頑張った事です。来年四月より高速料金の割引が無くなるとの事です。出来るだけ相乗りで楽しく、効率よく釣行を楽しみたいと思っています。

中流で竿を絞る栗原さんしかし釣れるのはマブナ



上流で粘る板東さんとオープン参加の橋島さん



北尾さんの33cm級のヘラブナ



十一月例会 千町川 上位入賞者の仕掛け、エサなど

	竿	道糸	ハリス	ハリ	エサ	釣り方	釣果
優勝 加藤 仁	16尺	1.5号	1号	上 10号 下 9号	上下とも 新べらグルテン	水深0.8m 大ズラシ	2枚
2位 郷田 満	16尺	1.5号	0.8号	上 10号 下 9号	上下とも 新べらグルテン、 α21	水深0.7m 床	4枚
3位 北尾博之	14尺	1.2号	0.8号	上 8号 下 4号	上下とも 新べらグルテン、 いもグルテン	水深0.7m 床	8枚
4位 川上大二郎	14尺	1.5号	0.8号	上 8号 下 6号	上下とも マッシュ、	水深0.7m 床	3枚
5位 岡田寿夫	15尺	1.5号	0.8号	上 8号 下 8号	上下とも 新べらグルテン底 α21	水深0.7m 床	3枚